

2024年1月9日
株式会社シーベース

2024年 年頭のご挨拶
株式会社シーベース 深井 幹雄

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2023年は、コロナ禍の行動制限が解除され、人々の物理的な行動範囲が以前のように広がり、社会全体に活気が戻ってきました。また、Chat GPTをきっかけとして飛躍的な進化を遂げている生成AIがあらゆる産業に影響を与え、働き方や暮らしの変化のスピードは上がり続けています。一方で、国際情勢の急激な変化による不安や緊張は高まり、未来の不確実性が一層強まった年でもありました。これまでの世界の仕組みや前提が崩れる中、組織も人も、常に環境に適応し続けるために、永続的に変化することが欠かせない時代だと感じています。

企業の働き方に目を向けると、日本はグローバルに遅れを取りながらも「人的資本元年」を迎えました。各企業が従業員を資産と捉え、人材育成や組織開発への投資の強化、そしてその成果の開示が始まりましたが、人的資本投資の本質的な目的に資する取り組みができていくかという点、まだ道半ばではないでしょうか。超高齢化社会が進む中で、人は希少で流動性のある経営資産です。その資産からどうやって価値を引き出すのか、良い環境を組織内でどう形作っていくのか、そのためのエンゲージメント向上は企業の命題だと言えます。テクノロジーの進化による変化のスピードが早いなかで、組織内でもお互いの働きぶりは見えづらくなり、チームの共通認識の形成などに大きな課題が横たわっています。今まさに、人と人が信頼を築くための仕掛けづくり、つまり本音を言い合え、理解しあい認め合うコミュニケーションが必要とされています。

私たちシーベースは、「フィードバック」による自分を客観的に見つめ直す機会、そして「対話」による認識の違いの受け入れ、相互理解や信頼の醸成を、360度フィードバックサービス「CBASE 360」を通じて多くの企業、自治体、学校などの組織の皆さまに提供してまいりました。ツールとコンサルティングの両軸で、組織文化づくり、人材育成、そして働きやすい職場づくりに向けたサービス開発、サポートを推進し、成長する組織を目指す多くのお客様に継続的なご利用をいただいています。

2024年は、「フィードバック」と「対話」の重要性がさらに増し、多様性のかけ合わせから生み出されるコラボレーション、イノベーションが生み出される一年になると思います。私たちは、そのようなポジティブなきっかけづくりに邁進し、ビジョンとして掲げる「個性を活かし、成長を支え合う、優しさにあふれた社会を作る」を一步ずつ実現していきたいと考えています。

本年もシーベースは、ミッション「フィードバックと対話で、すべての人と組織、社会をアップデートする。」の実現を目指して、社員一同精励してまいります。

■360度フィードバックサービス「**CBASE 360**」について <https://www.cbase.co.jp/>

「CBASE 360」は、業界トップクラスの導入実績を誇り、リピート率95%、年間回答人数約80万人以上が利用するクラウド型の360度評価システムです。360度評価は、一緒に働く他者からのフィードバックのため納得性が高く、本人に“気づき”を与える上で効果的な組織開発、人材育成の手法として有効とされ、多くの企業、組織で活用いただいています。企業や組織にて「CBASE 360」を活用いただくことで、360度フィードバックを起点としたあらゆる組織の自律的成長を支える「気づき・行動化・習慣化」サイクルの実装が可能となっています。これらのクラウドサービスとコンサルティングサービスをかけあわせ、お客様が自組織の成長に向けて継続的なアップデートをするための基盤づくりの支援ができるように、さらなる価値提供の向上に努めています。

■株式会社シーベースについて

<https://www.cbase.co.jp/>

株式会社シーベースは「フィードバックと対話で、すべての人と組織、社会をアップデートする。」をミッションに掲げ、大手企業を中心に1,000社以上が導入する360度評価システムの「CBASE 360」、多面的に組織コンディションの把握と改善策の支援を実現する「組織診断」などの各種HRサーベイクラウドサービスを運営しています。これからも、人と組織が成長するためのDX(ODDX)を推進し、未来をリードする企業として価値を発揮していくことを目指します。

【本件に関するお問い合わせ先】

サービス関連(資料請求) / TEL:03-5315-4477、Webフォーム <https://www.cbase.co.jp/contact/>

報道関連 / 広報担当 大橋宛(MAIL:web_marketing@cbase.co.jp)